



秋田県 男鹿市
総合観光パンフレット

男鹿半島

風光明媚

おが

雲昌寺のアジサイ

死ぬまでに行きたい！世界の絶景
公式ウェブサイト2017年
国内ベスト絶景・第二位

新型コロナウイルスの影響等により記載内容から変更となっている場合がありますので事前のご確認をお願いいたします。

男鹿観光に関する
お問い合わせ先

男鹿駅観光案内所
☎0185-24-2100
9:00～17:00(無休)

男鹿市観光課
☎0185-24-9141
8:30～17:15(平日のみ)

ウェブでさらに詳しい男鹿の観光情報を配信中
観光情報満載!男鹿市公認サイト 男鹿なび

男鹿なび



男鹿観光アンケート調査にご協力ください

ウェブで男鹿観光に関する満足度調査を実施しております。
より魅力的な男鹿を目指すため、ぜひともご協力をお願いいたします。



発行／男鹿市観光課 2020.06版 内容は作成時点のものであり実際と異なる場合があります



秋田県 男鹿市
総合観光パンフレット

男鹿半島

なまはげの里

おが

男鹿のナマハゲ

来訪神・仮面・仮装の神々

ユネスコ無形文化遺産

新型コロナウイルスの影響等により記載内容から変更となっている場合がありますので事前のご確認をお願いいたします。

男鹿観光に関する
お問い合わせ先

男鹿駅観光案内所
☎0185-24-2100
9:00～17:00(無休)

男鹿市観光課
☎0185-24-9141
8:30～17:15(平日のみ)

ウェブでさらに詳しい男鹿の観光情報を配信中
観光情報満載!男鹿市公認サイト 男鹿なび

男鹿なび



男鹿観光アンケート調査にご協力ください

ウェブで男鹿観光に関する満足度調査を実施しております。
より魅力的な男鹿を目指すため、ぜひともご協力をお願いいたします。



発行／男鹿市観光課 2020.06版 内容は作成時点のものであり実際と異なる場合があります



ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財

男鹿のナマハゲ

いまや秋田の象徴的存在となっている男鹿のナマハゲ。
この民俗がなぜこの地にて、これほどの長いあいだ
愛されてきたのかをきっと感じることができます。

大晦日の晩、それぞれの集落の青年たちがナマハゲに扮して「泣く子はいねがー、親の言うこと聞かぬ子はいねがー」「この家の嫁は早起きするがー」などと大声で叫びながら地域の家々を巡ります。男鹿の人々にとってナマハゲは、怠け心を戒め、無病息災・田畑の美り・山の幸・海の幸をもたらす、年の節目にやってくる来訪神です。
ナマハゲを迎える家では、昔から伝わる作法により料理や酒を準備して丁重にもてなします。
男鹿市内の「ナマハゲ行事」は、かつて小正月に行われていましたが、現在は12月31日の大晦日に行われています。後継者不足などで、年々行う地区は減っていましたが、近年復活の動きもみせています。1978年「男鹿のナマハゲ」として重要無形民俗文化財に指定、さらに2018年にはユネスコ無形文化遺産に「来訪神・仮面・仮装の神々」のひとつとして登録されました。



男鹿市内各地区ごとの多種多様な面

ナマハゲ面は集落ごとに趣が異なり、素材もザル・紙・木彫りなど実に様々です。ケデ(衣装)も、米づくりが盛んな集落ではワラ、漁村では古くなった漁網を使ったりなど、集落ごとに実にバラエティに富んだ面・衣装があり、この多様さもまた、ナマハゲの魅力のひとつとなっています。

ナマハゲの語源

冬、囲炉裏で長く暖をとっていると、手足に火型(火斑)ができます。これを方言でナモミと言い、怠け心を戒めるための「ナモミ剥ぎ」が転じてナマハゲになったと云われています。
「ナモミ剥ぎ」は新年を迎えるにあたっての祝福の意味もあり、子供や初嫁といった家の新しい構成員が対象とされます。



なまはげ館ではこれら多様な面を一堂にご覧いただけます／P3参照

ナマハゲの起源

1811年に菅江真澄が「社鹿乃寒かぜ」に記録した
ナマハゲが現在確認できる最古のものとなっています
(秋田県立博物館所蔵写本)

漢の武帝にまつわる説

P6参照

昔ばなし「九九九段の石段」の、漢の武帝が引き連れてきた鬼が五社堂に祀られて、ナマハゲの起こりになったという説です。

山の神説

遠く海上から男鹿を望むと、日本海に浮かぶ山のように見え、その山には村人の生活を守る「山の神」が鎮座するところとして畏敬され、山神の使者がナマハゲであるという説です。

修験者説

男鹿の本山・真山は古くから修験道の霊場でした。時々、修験者は山伏の修行姿で村里に下りて、家々をまわり祈禱を行いましたが、その凄まじい修験者の姿をナマハゲとして考えたという説です。

漂流異邦人説

男鹿の海岸に漂流してきた異国の人々は、村人にとってその姿や言語がまさに「鬼」のように見えました。ナマハゲはその漂流異邦人であるという説です。



ナマハゲについてとことん知る、学ぶ、好きになる！「ナマハゲ伝導士認定試験」

日 年1回開催(例年11月～12月頃)

もっと男鹿のナマハゲについて深く知りたい。男鹿のナマハゲの本質について探求してみたい。そんな方におすすめなのが、毎年冬に開催しているナマハゲ伝導士試験。講義を通してナマハゲの作法や「しきたり」等その奥深さにあらためて男鹿独特の風習を知ることができるはずです。
「ナマハゲについて興味があるけれど試験が難しそうだ」と考えている方も安心。試験に向けた研修会(なまはげ館・伝承館見学)・講義(講師によるナマハゲ全般の解説)に参加し、ナマハゲについて学んで頂くことができます。



本物のナマハゲに逢える「なまはげ柴灯まつり」

日 2月第2土曜をふくむ金・土・日 場 真山神社



男鹿市北浦の真山神社で1月3日に行われる神事「柴灯祭(さいとうさい)」と伝統行事「男鹿のナマハゲ」を組み合わせせた観光行事で、毎年2月第2土曜をふくむ金・土・日に真山神社で行われます。境内の広場に焚かれる柴灯火のもと、男鹿地方独特の祓い神楽を奉納する「湯の舞」と、古い伝統的な湯立て神事である「鎮釜祭」でまつりは始まり、ナマハゲに扮する若者が神職にお祓いを受けた面を授かりナマハゲへと化し山へ戻る「なまはげ入魂」が行われます。神楽殿では男鹿市各地で大晦日に行われる伝統行事「男鹿のナマハゲ」の再現やお面や衣装が異なる男鹿各地のナマハゲの登場する「里のなまはげ」、また郷土芸能として定着した勇壮な「なまはげ太鼓」の演奏が繰り広げられます。秋田出身の現代舞踏家・故石井漢氏の振り付けと子息の作曲家・石井欽氏の曲による「なまはげ踊り」も荘厳な雰囲気です。まつりの終盤、松明をかざしたナマハゲが雪山から降りてくる姿は幻想的です。下山したナマハゲが観客であふれる境内を練り歩き、まつりはクライマックスを迎えます。柴灯火で焼かれた護摩餅を神官からナマハゲに捧げられ、ナマハゲは山深くの神のもとへと帰っていきます。



大迫力！多種多様なナマハゲが勢ぞろい
なまはげ館

男鹿産出の寒風石による石積み造りの外壁と、秋田杉をふんだんに利用した内装が雰囲気を感じさせる館内には、ナマハゲに関する貴重な資料が展示されています。それぞれ微妙に風体異なる150を超える男鹿の各地区のナマハゲ面が一同に展示されている勢ぞろいコーナーは圧巻の見ごたえです。

☎ 0185-22-5050 時 8:30～17:00(年中無休)
¥ 伝承館との共通入館料880円(小中高生550円)
なまはげ館のみ 550円(小中高生275円) ※各団体割引あり



おがしんざんでんしょうかん
ナマハゲの迫力を間近で体験できる「男鹿真山伝承館」

男鹿地方の典型であった曲家民家を移設した伝承館では、地元真山地区のナマハゲの実演が行われ、家中を暴れまわるナマハゲを目の前で見ることができその迫力をまさに間近で感じる事ができます。

☎ 0185-33-3033 時 毎日(12月～3月は要問合せ)
¥ 770円(小中高生550円・団体割引あり)



しんざんじんじゃ
ナマハゲゆかりの神秘のエリア「真山神社」

杉木立に囲まれた荘厳清楚な境内は、ナマハゲゆかりの地として、毎年2月に「なまはげ 柴灯まつり」が行われることでも知られています。神社前庭にあたる場所には慈覚大師の手植えと伝えられる、樹齢1000年余りの榎(かや)の巨木(県指定天然記念物)が立っています。

☎ 0185-33-3033



里暮らし体験塾 ※催しなどの予定はホームページでご確認ください

ナマハゲの衣装などのワラ細工、地域の食材を使った保存食作りなどの男鹿の生活文化を、地元の人々とのふれあいをとおして、見たり聞いたり、実際に体験できる施設です。

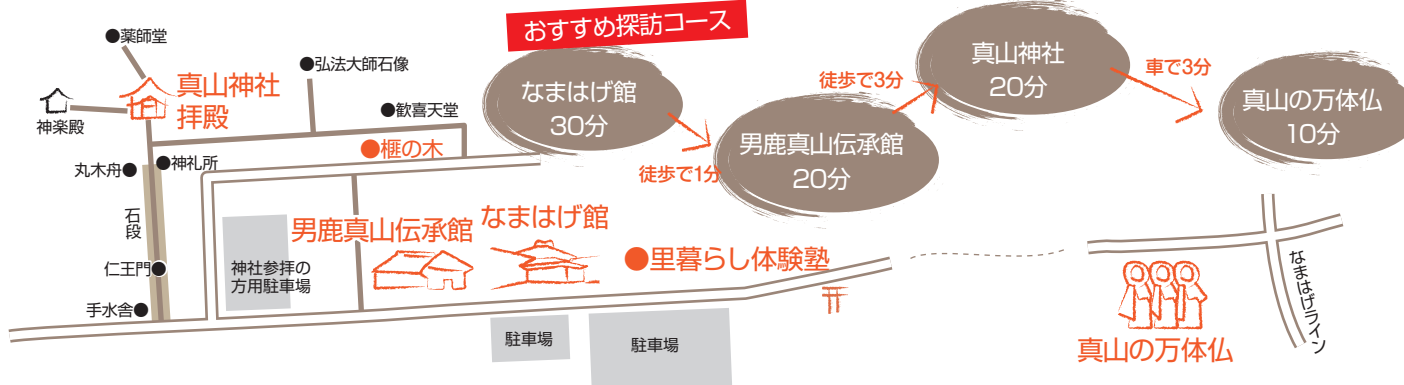
時 なまはげ館と同じ ¥ なまはげ館入館料に含まれます

なまはげ館から車で約3分の神秘スポット

しんざんのまんたいぶつ
真山の万体仏

県指定有形民俗文化財

三間四面の壁から屋根裏一面にぎっしりと安置された小さな地藏菩薩の数々に驚かされます。その数、一万三千体。今も近隣の人びとの厚い信仰を集めています。



ここでしか味わえない唯一無二の体感
なまはげ太鼓

国指定重要無形民俗文化財「男鹿のナマハゲ」と日本古来の「和太鼓」を融合させた古くて新しい男鹿独自の郷土芸能です。勇壮なナマハゲが叩く迫力ある和太鼓の演奏は、唯一無二の感動と興奮を与えてくれます。

なまはげ太鼓を見るなら、常設公演の「五風なまはげ太鼓ライブ」

なまはげ太鼓の常設ライブ公演を行っているのは、世界中でここだけ！「これを見るためだけで男鹿に行く価値がある」と言わしめた、男鹿が誇る大人気アトラクション。ぜひ間近で体感してみてください。

期 4月下旬～11月上旬 時 20:30～(開場20:00/時間30～40分)
¥ 600円・小学生300円・幼児無料 場 男鹿温泉交流会館 五風 ☎0185-33-3191



ライブ会場の五風で楽しめる手づくり体験

男鹿おみやげ工房

なまはげ太鼓ライブの会場「五風」を会場に「ナマハゲの壁掛け」などの民芸品の手作り体験を開催しています。男鹿半島での旅の思い出作りに、ナマハゲ民芸品の工作体験はいかがでしょう？

場 男鹿温泉交流会館 五風
時 9:00～16:30
人 1名様から(団体は要相談)
¥ 体験料 300円～1,600円





今に残る数多き伝説の足跡

赤神神社五社堂

あかがみじんじゃ ごしゃどう

鬼が築き上げたという九九九段の石段を登ると見えてくる赤神神社五社堂。大伽藍が立ち並んだといわれる門前地区。ナマハゲの起源となった伝説に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

国指定重要文化財

五棟の社殿は江戸時代の中頃建てられたものといわれ、向拝、屋根、柱、組み物などに珍しい工夫が見られます。赤神神社の赤神とは、漢の武帝のことと云われ、男鹿には赤神や鬼に関する言い伝えや伝説が数多くあります。赤神権現堂内にある厨子は、その様式から室町時代頃の造立と推定されており、昭和42年に国の重要文化財に指定されています。また赤神神社五社堂は秋田県の近世社寺建築を伝える重要な建物として、平成2年に国の重要文化財に指定されています。

門前地区のシンボルは人気のインスタ映えスポット

なまはげ立像

門前のなまはげ立像は、高さ9.99m。五社堂の九九九段の石段にちなんだものです。日本海に向かって手をかざし脱みをきかせる姿は男鹿・門前地区のシンボルとして君臨しています。

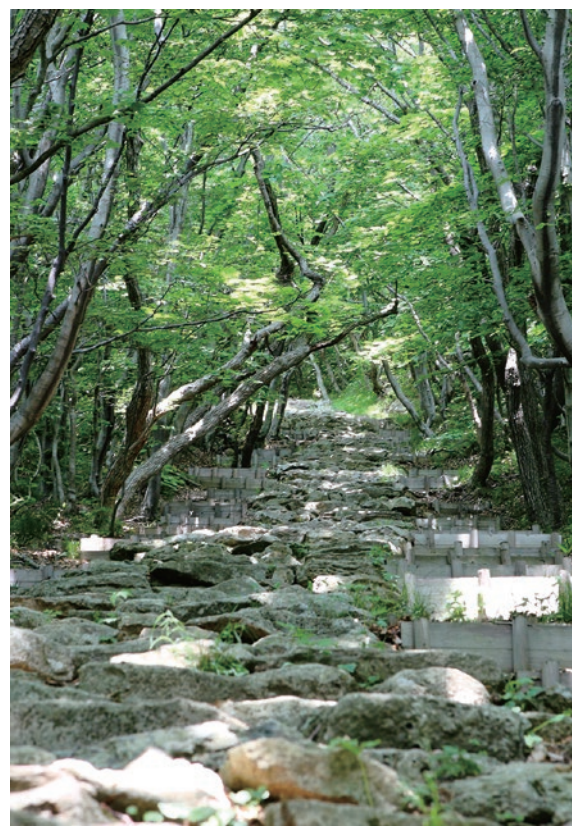


門前という地名

門前集落は、赤神山日禪寺永禪院の門前町(中世末以降、寺院の門前に発達した町)として栄えていました。ここには盛時に9カ寺、48坊があったと伝えられ、大伽藍が建ち並んでいたといわれています。明治の廃仏棄釈により往時の面影をとどめているのは長楽寺だけです。

鬼が築き上げた伝説の九九九の石段

五社堂への石段には地元では有名な言い伝えがあります。昔、漢の武帝につれてこられた五匹の鬼がいました。鬼は年中休みなく働かされていたが、正月の十五日だけは自由が許されていました。村里へ下りた鬼たちは畑を荒らし、若い娘をさらっては乱暴を繰り返していました。困った村人は思案の末、武帝に「夜明けの一番鶏が鳴くまでに、村から五社堂まで千段の石段を作ってくれ。見事完成させたなら毎年娘を一人差し出そう。もし出来なかつたら鬼たちを二度と村には下さないでくれ」と相談しました。鬼たちはそれを引き受け、日暮れとともに石を積みはじめました。鬼たちの働きは思いのほか早く、慌て驚いた村人たちは石段が九九九段になったとき、天邪鬼に一番鶏の真似をさせました。それを聞いた鬼たちはあまりの悔しさと怒りで、傍らにあった千年杉の大樹を根こそぎ引き抜き、根を上にして大地にぐさりと突き刺し山へ帰ってしまいました。それからというもの、鬼たちがふたたび村に下りてくることはありませんでした。逆さに突き刺された杉の大樹は根を空に向けてしばらくは生きていましたが、今は五社堂境内の社務所に保存されています。



姿見の井戸

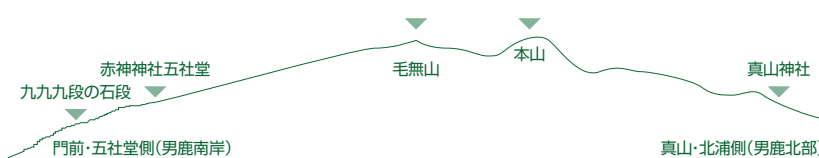
五社堂境内地の一段下、伝熊野堂跡の左側にある池が御手洗の池です。この池の右側に姿見の井戸とよばれる古い井戸があります。お山かけ詣りでは、参拝者が一年を占うため自分の姿を映し見たといわれていて、はっきりと映ればその年は健康で、はっきりしない時は災難や不幸にあい、まったく映らない年はその年のうちに死んでしまうこともあると信じられていました。



かつて修験者の通った信仰の古道をなぞるトレッキングコース

お山かけ

その昔、信仰の対象として山伏が修行した修験道であったといわれている門前から真山までの山道は、現在では「お山かけ」としてトレッキングのコースとなっています。五社堂をはじめ五鬼伝説などの伝説や貴重な歴史的文化遺産、自然遺産の宝庫をめぐることができます。



赤神神社五社堂から車で約7分。悲恋の物語が伝わる椿の名所



ツバキ自生北限地帯 能登山の北限の椿 のとやま

国指定天然記念物

椿地区の能登山にある椿の群落は、自生北限地帯として大正11年に国の天然記念物に指定されました。見ごろの4月頃になると、濃い花の紅と葉の緑が力強い春を感じさせてくれます。

能登山の椿に伝わる悲しく美しい恋物語

その昔、加賀の国から盛んに商いの船がやってきていました。あるとき、能登の船乗りの若者が村の娘と恋に落ちました。しかし若者は船乗りの身。二年後にきつとまた来る、そのときには必ず故郷の美しいツバキの実を持ってきて見せてあげよう、と約束して旅立ちました。娘は待ちました。若者に会う日を楽しみにしながら。しかし、約束の二年が経っても若者は来ませんでした。娘は、あれだけ固く誓ったのに若者が来ないのは、難波して死んでしまったからに違いないと思いつめるようになりました。待ち焦がれて三年目のある日、娘は悲しみのあまり海へ身を投げました。若者が再び村にやってきたのはそれから間もなくのことでした。悲しみに暮れた若者は村の岩山に登り、二人の約束だったツバキの実をひとつひとつ蒔きました。ツバキの花が咲く岩山はいつしか、能登山と呼ばれるようになりました。長い冬の風がほころび始める四月頃、能登山にはツバキの花が美しく咲きほこります。

元湯 雄山閣
男鹿市北浦湯本草木原52
☎0185-33-3121



温泉旅館ゆもと
男鹿市北浦湯本福ノ沢36
☎0185-33-3151



海と入り陽の宿 帝水
男鹿市戸賀塩浜 宇壺ヶ沢31
☎0185-37-2331



男鹿リゾートホテルきららか
男鹿市戸賀加茂青砂中台1-466
☎0185-47-7220



汐瀬旅館
男鹿市船川港北山門前垂水197
☎0185-27-2711

親栄館
男鹿市船川港北山門前垂水25
☎0185-27-2511

秋山荘
男鹿市船川港北山門前垂水203
☎0185-27-2181

ホテル諸井
男鹿市船川港船川新浜町9
☎0185-24-3201

なまはげ荘
男鹿市戸賀塩浜漁元崎4
☎0185-37-2514

三浦荘
男鹿市戸賀塩浜漁元崎90-2
☎0185-37-2518

原田荘
男鹿市戸賀戸賀117
☎0185-37-2659

民宿 新地
男鹿市船越一向33-22
☎0185-35-3092

旅館 浜彩
男鹿市船川港双六打越144-1
☎0185-27-2733

ゲストハウス男鹿
男鹿市船川港増川小泊105
☎080-9633-0083

亀屋旅館(亀寿司食堂)
男鹿市北浦北浦栄町4-3
☎0185-33-2049

里山のカフェ ににぎ
男鹿市北浦真山塞ノ神下14
☎0185-27-8422



「男鹿のナマハゲあられんこアソート」好評発売中!!

おみやげに最適なおられ詰合せ
秋田県内の土産物店で販売しています

秋田いなふく米菓株式会社

☎018-863-1729

秋田銘菓「ぬれおかき」や秋田のお米など厳選素材を使用したあられ・せんべいを販売しています





価格を決めるのは漁師のお父さんと農家のお母さん

毎朝とどく新鮮な男鹿の幸 男鹿観光の新拠点

男鹿の漁師さんが獲った選りすぐりの海の幸
男鹿の農家さんが丹精込めて育てた農産品
男鹿の幸を活かした特色あふれる加工品
みんなで持ち寄った男鹿の魅力が勢ぞろい



JR男鹿駅前
男鹿市複合観光施設

道の駅おが オガレ

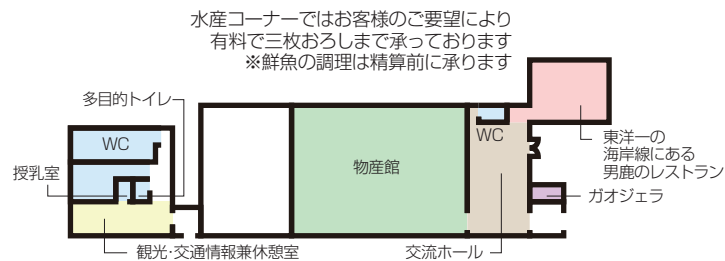
☎ 0185-47-7515

休 ①12/31は14:00まで
②1/1～1/3
③2/26～27・3/26～27
(③は土日祝祭日の場合は変動アリ)



物産館 時 9:00～17:00

男鹿の海で獲れた新鮮な漁師直送の魚介類や旬の野菜
郷土色あふれる地元の加工品や工芸品など季節ごとの
男鹿ならではの物産を取りそろえています。



水産コーナーではお客様のご要望により
有料で三枚おろしまで承っております
※鮮魚の調理は精算前に承ります

GAOのジェラート 「ガोजェラ」

時 9:00～17:00
※12/1～3/15は10:00～16:00

海のジェラートをはじめ四季折々8種類の
ジェラートを販売。ハタハタの魚醤
しょっつるを使ったソフトクリームも
販売しています。ジェラートはシングル・
ダブルの二種類。
※運営／男鹿水族館GAO



コーヒージェラート、タピオカ入りチーズ
ミルクティ絶賛販売中!

東洋一の海岸線にある男鹿のレストラン

男鹿で水揚げされた魚介類を使用した海鮮丼や地元のお肉屋さんのメンチ
カツを添えたカレーなど男鹿ならではのメニューを提供するレストラン。
デザートには男鹿の海で獲れたハタハタのブリコ(卵)がトッピングされた
ソフトクリームもあります。

☎ 0185-28-0300

時 10:30～18:30
※10～2月は平日17:00まで・土日祝日18:00まで
※ラストオーダーは終了の各30分前



24時間利用可能な休憩所 道路観光情報コーナー

トイレ休憩や道路観光情報の収集ができるコー
ナーは24時間利用可能! サイクルラックやコ
ンシャワーなど、自転車やマラソンなどのスポ
ーツをされる方にも嬉しい機能が備わっています。

営業時間は予告なく変更となる場合があります。事前に道の駅おがウェブサイトにてご確認ください



船川(男鹿駅周辺)エリアマップ



e-Bikeやロードバイクの「レンタサイクル」 男鹿駅を拠点に自転車で颯爽と男鹿観光

起伏が激しく、広大な男鹿半島の観光を気楽に楽しんでいただくために、日
本初導入となる米トレック社製のe-bike(高機能電動アシスト付きスポ
ーツ自転車)「Dual Sport+」等をご用意! また普段から自転車に慣れ親しん
だ方、スポーツ自転車にも乗ってみたいという方にはロードバイクもご用
意しております。

場 男鹿自転車(TOMOSU CAFE内) ※男鹿駅より徒歩1分
時 9:00～19:00(貸出受付は18:00まで)
※3月・11月は～17:00(貸出受付は16:00まで)
※金～月・祝日は予約なしでもご利用可(台数に限りあり)
火～木は原則要予約
¥ e-Bike 1時間1,000円～ ロードバイク 1時間500円～
※カードでのお支払いも可



2020年、男鹿温泉郷でもレンタサイクルを開始!

男鹿温泉郷を拠点に、入道崎や八望台、雲昌寺のあじさい、男鹿水族館GAO
など、宿泊とサイクリングをあわせて気軽に満喫できる、新たな男鹿の愉し
み方をご提案いたします!

場 男鹿温泉交流会館五風
時 9:00～17:00(貸出受付は16:00まで) ※12～2月は休止
¥ e-Bike 1時間1,000円～ ※カードでのお支払いも可



遊覧船「澄海」で船川港を周遊

船川港湾内を周遊。石油備蓄基地、なまは
げ風車、寒風山などを見ることが出来ます。

場 男鹿マリーナ発着(受付はオガレ内)
☎ 080-8224-5416
期 4月中旬～10月中旬の土日祝日
時 10:20・11:30・13:20・14:30
※所要時間40分程度
¥ 1,000円(12歳以下500円)
※4名以上で出航

男鹿のサイクリング 情報満載の 特設サイトが オープン!



男鹿の観光案内所

男鹿総合観光案内所 **地図 1-7**

☎0185-35-5300



男鹿半島の入口にあり、敷地内の15mの巨大ナマハゲは人気の記念撮影・インスタ映えスポット。館内では対面式の観光案内をはじめ、半島内の観光パンフレットも充実し男鹿の観光情報の全てをご覧いただけます。寒風山を望みながらコーヒーが楽しめる軽食喫茶コーナーや展示休憩スペースもあります。

場 男鹿市船越字一向207-219

時 9:00~18:00 休 無休



観光案内	駐車場あり	トイレ	多目的トイレ	自動販売機	車いす貸出
------	-------	-----	--------	-------	-------



コーヒー おみやげ フリーWi-Fi

男鹿駅観光案内所 地図 F-7

☎0185-24-2100

JR男鹿駅舎内にある観光案内所で、宿泊の斡旋や交通機関の説明などの観光案内のほか、手荷物預かりサービスも行っております(有料)。お気軽にお立ちください。

場 男鹿市船川港船川字新浜町1-1(男鹿駅舎内)

時 9:00~17:00 休 無休



観光案内 駐車場あり トイレ 荷物預かり 自動販売機 車いす貸出



フリーWi-Fi

男鹿ふっと観光案内所 地図 I-5

☎0185-46-3012

青森・六館方面からの入口にあり、大きなメロンのオブジェ看板が目印。另鹿の観光案内はもちろん、周辺地域の観光情報も準備しています。採れたて野菜の直売コーナー、地元色を活かしたレストランもあり、ゆっくりお楽しみいただけます。旅族での休憩や待ち合わせなどお気軽にお立ち寄りください。

場 男鹿市弘戸字大堤127

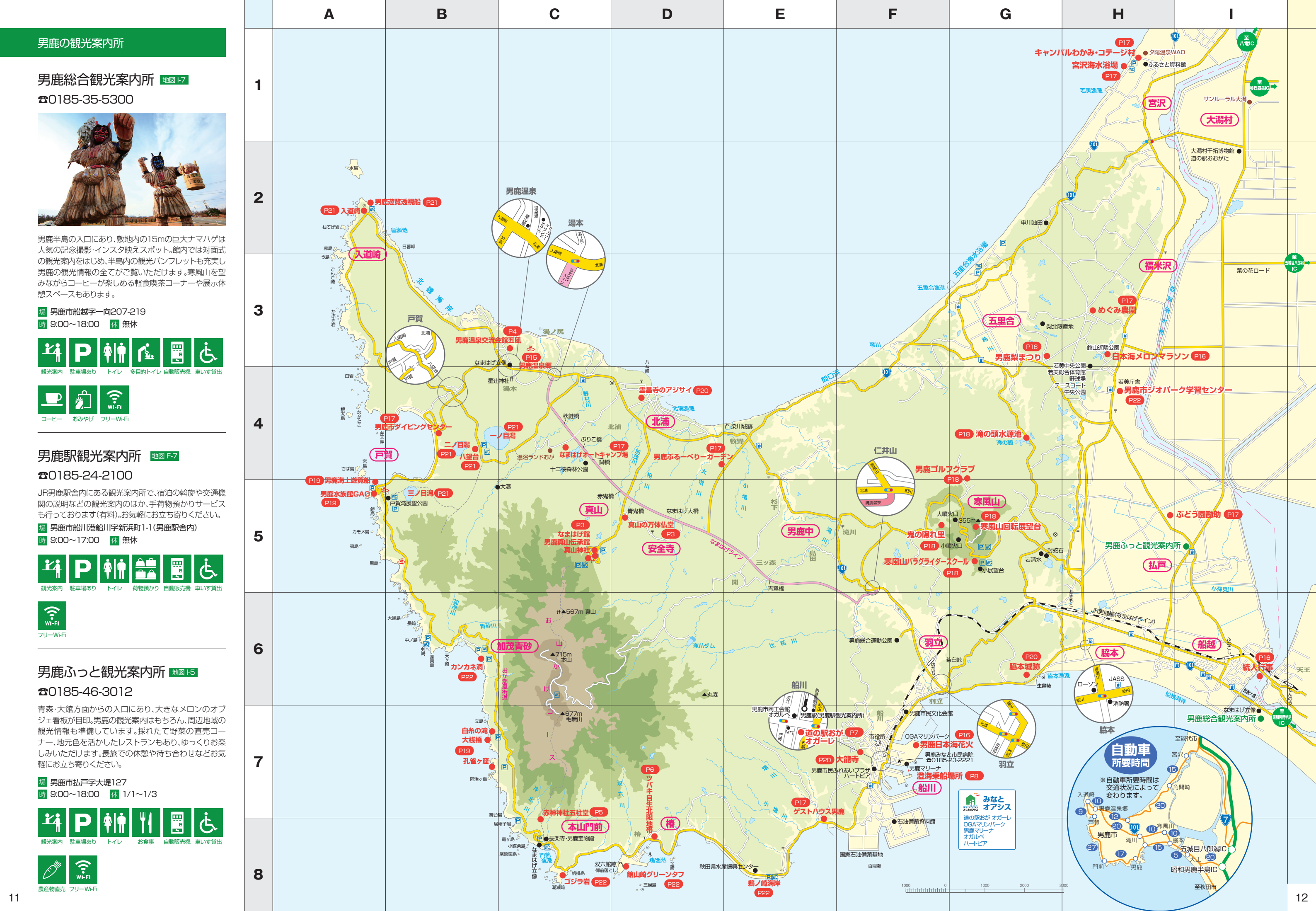
時 9:00~18:00 休 1/1~1/3



観光案内 駐車場あり トイレ お食事 自動販売機 車いす貸出



農産物直売 フリーWi-Fi



男鹿の名物

目で、耳で、舌で味わう男鹿の名物料理

石焼料理

その昔、男鹿の漁師たちは、獲った魚や海藻、ネギなどを水を張った桶に入れ、真っ赤になるまで熱した小石を次々と放り込んで一気に煮込み、味噌を加えて調味したそうです。

粗野で奔放ながら、魚介類のダシがきいた味わい深い漁師めしを、観光客の方に味わっていただくとう男鹿温泉の男鹿ホテルがアレンジして提供しはじめた「磯焼(いそやき)」を発祥に、現在の石焼料理に名を変え、男鹿の名物料理として定着しています。

音と湯気をあげて瞬時に沸き上がる豪快な調理方法を目の前で楽しんでいただくという、先達の男鹿人の「おもてなしの心」が生んだ名物料理です。



男鹿温泉のお宿(要予約)や下記の「石」マークのお店で楽しむことができます

豪快な演出に隠された繊細な調理技法

貝材の鉄則 新鮮な男鹿の「生の魚介」

高温の石を液体に入れて加熱するストーンボイリングは太古からある調理法のひとつです。真っ赤になるまで焼けた石でごく短時間に汁を沸かし、魚介を急加熱することで旨味を閉じ込めます。アラ汁やザッパ汁とはちがい旨味が汁に出さっていないため、貝材として魚介の味を堪能できます。

石焼料理の大きな特徴は、この「生の魚介を急速に加熱する」点にあります。すでに火の通った魚介を使っは本来の味わいは生まれません。焼けた石を入れて沸き上がる派手な部分に目がいきますが、じつはその演出の裏には、男鹿の魚介をより美味しく召し上がっていただくための繊細な調理技法が隠れているのです。

調理のかなめ 男鹿特有の「^{かないし}金石」

石焼料理に欠かせない「金石」は溶結凝灰岩という岩石です。男鹿北部にある約7千万年前の地層より海中に崩れ落ち、長い年月をかけて丸く磨かれた金石は量が乏しく、いまではとても貴重な資源となっています。

その名は「硬くて割れにくく、高温に耐えて金属のように真っ赤に焼ける」ことに由来します。通常の石よりも内部まで熱を蓄えることができるため、水に入れてもすぐ冷めず、石焼料理は実現できています。

男鹿しよつづる焼きそば

おがしよつづるやきそば

ビッグランプリにも出場したご当地グルメ。粉末ワカメと昆布ダシ入りの麺、しよつづるベースの塩(又はしょうゆ)ダレを使い、それ以外は各店が創意を凝らしたオリジナルのレシピです。



おがはたはたどん

男鹿ハタハタ丼

男鹿市民のソウルフードである冬の味覚「ハタハタ」を、もっと身近にもっと気軽に、色んなお店で色んな味で楽しんでもらいたいとの思いで生まれた新ご当地グルメです。

ババヘラ

道路端などでお母さん秋田弁でババが卓越したヘラさばきでアイスを盛り付けてくれます。そう、ババがヘラで盛るアイスなので「ババヘラ」

販売店/進藤冷菓 千釜冷菓

杉重冷菓 児玉冷菓



男鹿エリア飲食店

昼 日中「お食事」が可能なお店 夜 夜に「お食事」が可能なお店 海 海鮮丼・海鮮定食 石 石焼料理 焼 男鹿しよつづる焼きそば 丼 男鹿ハタハタ丼 カ カフェメニュー 甘 スイーツ 持 テイクアウト 酒 居酒屋・バー

営業時間や定休日などさらにくわしい情報はウェブで

男鹿ナビ



西エリア(入道崎・戸賀・加茂・門前)

男鹿水族館GAO レストランフルット	0185-32-2221	昼夜海石焼丼力甘持酒
なまはげ御殿(ニュー島兼)	0185-38-2011	昼夜海石焼丼力甘持酒
ドライブイン灯台荘	0185-38-2121	昼夜海石焼丼力甘持酒
入道崎 海陽	0185-38-2530	昼夜海石焼丼力甘持酒
龍宮館	0185-38-2131	昼夜海石焼丼力甘持酒
みさき会館	0185-38-2141	昼夜海石焼丼力甘持酒
美野幸	0185-38-2146	昼夜海石焼丼力甘持酒
男鹿島	0185-38-2626	昼夜海石焼丼力甘持酒
雄和丸の店	0185-37-2614	昼夜海石焼丼力甘持酒
くいしんぼう 男鹿ジャン	090-4319-2294	昼夜海石焼丼力甘持酒
戸賀網元番屋	0185-37-2350	昼夜海石焼丼力甘持酒
お食事処 海菜	090-7938-7124	昼夜海石焼丼力甘持酒
お食事処 風花【要予約】	0185-27-2088	昼夜海石焼丼力甘持酒

南エリア(船川・門前)

お食事 省吾	0185-24-2610	昼夜海石焼丼力甘持酒
男鹿海鮮市場 海鮮屋	0185-24-5233	昼夜海石焼丼力甘持酒
秋桜	0185-23-2945	昼夜海石焼丼力甘持酒
レストラン園	0185-24-2253	昼夜海石焼丼力甘持酒
食堂みなとや	0185-23-3304	昼夜海石焼丼力甘持酒
グルメストア フクシマ	0185-23-2624	昼夜海石焼丼力甘持酒
男鹿の旬鮮厨房美酒屋すいれん	0185-23-2606	昼夜海石焼丼力甘持酒
居酒屋秀	0185-23-3830	昼夜海石焼丼力甘持酒
海清庵	090-2988-7227	昼夜海石焼丼力甘持酒
化世沢食堂	080-3337-2138	昼夜海石焼丼力甘持酒
お菓子のかまだ	0185-24-2711	昼夜海石焼丼力甘持酒
東洋一の海岸線にある男鹿のレストラン	0185-28-0300	昼夜海石焼丼力甘持酒
GAOのジェラート カオジェラ(オガレ内)		昼夜海石焼丼力甘持酒
TOMOSU CAFE	0185-47-6040	昼夜海石焼丼力甘持酒

北エリア(北浦・男鹿温泉・五里合・男鹿中)

浜のそば	090-3687-8104	昼夜海石焼丼力甘持酒
男鹿ぶるーべりーガーデンカフェ	080-2842-1884	昼夜海石焼丼力甘持酒
里山のカフェ ににぎ	0185-27-8422	昼夜海石焼丼力甘持酒
仕出し小山内【要予約】	0185-33-2476	昼夜海石焼丼力甘持酒
温浴ランドおが	0185-33-3715	昼夜海石焼丼力甘持酒
亀寿司食堂・亀屋旅館	0185-33-2049	昼夜海石焼丼力甘持酒
島の家	0185-33-2955	昼夜海石焼丼力甘持酒
福の家	0185-33-4089	昼夜海石焼丼力甘持酒
スナック ラ・メール	0185-33-3368	昼夜海石焼丼力甘持酒
こおひい工房 珈音	0185-34-2470	昼夜海石焼丼力甘持酒
金栄堂シャッポー2号店		昼夜海石焼丼力甘持酒
鈴木金栄堂	0185-33-2239	昼夜海石焼丼力甘持酒

東エリア(船越・寒風山)

ダイニングバーZERO	080-1668-4172	昼夜海石焼丼力甘持酒
寒風山温泉 船越 スカイレストランファミリ	0185-25-3055	昼夜海石焼丼力甘持酒
和風レストランきりん亭	0185-35-2700	昼夜海石焼丼力甘持酒
寒風山食堂	0185-25-2015	昼夜海石焼丼力甘持酒
恵比寿食堂	0185-35-2069	昼夜海石焼丼力甘持酒
カフェKENTA	0185-35-4872	昼夜海石焼丼力甘持酒
男鹿海鮮料理 三代目ほたる	090-8787-5999	昼夜海石焼丼力甘持酒
男鹿ふっと観光案内所レストランしらやま	0185-46-2639	昼夜海石焼丼力甘持酒
酒楽亭 うみひこ男鹿店	0185-35-3565	昼夜海石焼丼力甘持酒
アメヤ珈琲	0185-47-7451	昼夜海石焼丼力甘持酒
美晴し	0185-46-3846	昼夜海石焼丼力甘持酒
ゴンタロー	0185-35-2240	昼夜海石焼丼力甘持酒
レストランクラム	0185-47-2717	昼夜海石焼丼力甘持酒
お菓子のボンヌ	0185-35-4151	昼夜海石焼丼力甘持酒

男鹿の宿

効き湯の郷 男鹿温泉郷なら、秋田が誇る大人気アトラクション五風なまはげ太鼓ライブをはじめ
秋田三味線ミニライブ、夕陽感動バスなど楽しみがもりだくさん

保温効果が高く美肌に良いと評判の効き湯
男鹿温泉

おがおんせん

昭和のはじめ頃から、男鹿の宿泊拠点として多くのお客様を迎えている男鹿温泉郷。
古くは湯治場として、庶民に親しまれてきた効き湯の郷です。
男鹿温泉のお湯は、海水に似た塩分をふくみ入浴後は肌に付いた
温泉成分が汗の蒸発を防ぎ、湯冷めしにくく保温効果が
高いことから「熱の湯」とも謳われています。
美肌にも良いと評判の男鹿温泉のお湯は
趣の異なる7軒のお宿で楽しむことができます。

【泉質】ナトリウム塩化物泉(53～55℃)
【効能】慢性関節リウマチ、創傷、飲用による慢性胃カタル、貧血症、婦人病など

男鹿温泉にお泊りのお客様限定

男鹿温泉郷 湯めぐり

お泊りになるお宿の他に二館(あわせて三館)の温泉を楽しめる
湯めぐり企画。宿ごとに趣の異なる温泉をお楽しみいただけます。
※魔よけのなまはげ包丁を記念品として進呈

期 4～11月 ¥ お一人様1,000円
時 15:00～20:00／7:00～8:00 申 お泊りの宿のフロントにて

男鹿エリア宿泊施設一覧

くわしい情報はウェブで 男鹿ナビ

温 温泉 カ カード利用可 W Wi-Fi 一 お一人様OK 日 日帰り入浴OK

ホテル・旅館

男鹿温泉	セイコーグランドホテル	0185-33-2131	温	カ	W	一	日
	男鹿観光ホテル	0185-33-2121	温	カ	W	一	日
	男鹿温泉 結いの宿 別邸つばき	0185-33-2151	温	カ	W	一	日
	元湯 雄山閣	0185-33-3121	温	カ	W	一	日
	男鹿萬盛閣	0185-33-3161	温	カ	W	一	日
戸賀	男鹿ホテル	0185-33-3101	温	カ	W	一	日
	温泉旅館ゆもと	0185-33-3151	温	カ	W	一	日
	海と入り陽の宿 帝水	0185-37-2331	温	カ	W	一	日
	男鹿リゾートホテルきららか	0185-47-7220	温	カ	W	一	日
	旅館 浜彩	0185-27-2733	温	カ	W	一	日
加茂	親栄館	0185-27-2511	温	カ	W	一	日
	汐瀬旅館	0185-27-2711	温	カ	W	一	日
	ホテル諸井	0185-24-3201	温	カ	W	一	日
船越	ホテル男鹿の屋	0185-22-6311	温	カ	W	一	日

民宿・ゲストハウス

門前	秋山荘	0185-27-2181	温	カ	W	一	日
戸賀	なまはげ荘	0185-37-2514	温	カ	W	一	日
	三浦荘	0185-37-2518	温	カ	W	一	日
	原田荘	0185-37-2659	温	カ	W	一	日
船川	ゲストハウス男鹿	080-9633-0083	温	カ	W	一	日
北浦	亀屋旅館(亀寿司食堂)	0185-33-2049	温	カ	W	一	日
	里山のカフェ ににぎ	0185-27-8422	温	カ	W	一	日
船越	民宿 新地	0185-35-3092	温	カ	W	一	日

日帰り温泉入浴施設

夕陽温泉WAO	0185-47-2926	温浴ランドおが	0185-33-3715
---------	--------------	---------	--------------

男鹿のイベント・まつり



男鹿ナマハゲロックフェスティバル

音楽のチカラで男鹿を盛りあげよう、と地元の有志によっ
てはじまった音楽イベント。毎年7月下旬に開催され、1万
人近い来場者の熱気で会場が盛り上がりを見せます。
男鹿の夏を代表するイベントのひとつ。

期 例年7月下旬開催 場 船川港特設会場
実行委員会 ☎0185-24-2226



男鹿日本海花火

2020年は中止

毎年8月14日に男鹿駅近くの港湾緑地を会場に開催。間近
に上がる花火、音楽や光が織りなすエンターテインメン
ト、男鹿日本海花火ならではの演出が楽しめる男鹿の夏
を代表するイベント。

期 8月14日 場 OGAマリンパーク
実行委員会 ☎0185-24-9142



なまはげ柴灯まつり

神事柴灯祭と民俗行事ナマハゲを組み合わせた男鹿の冬を
代表する観光イベント。真山神社境内に焚き上げられた
柴灯火のもとで繰り広げられるなまはげの乱舞は見る人を
魅了します。

くわしくはP1に掲載



2020年は神幸祭は中止

東湖八坂神社祭の統人行事

神幸祭は7月7日で、潟上市からは牛乗り、
男鹿市からはくも舞を演じる人が登場しま
す。八岐の大蛇退治の故事と水神信仰と習
合させた祭礼です。

期 7月7日 場 八竜橋周辺(船越)
市文化スポーツ課 ☎0185-24-9103



2020年は中止

日本海メロンマラソン

「真夏のマラソン大会」「メロンが食べられ
るマラソン大会」として秋田県をはじめ全
国から4,000人近いランナーが集う人気
の大会です。

期 8月上旬 場 館山近隣公園
実行委員会 ☎0185-46-3113



2020年は中止

男鹿梨まつり

北東北最大の梨の生産地である五里合中石
地区で行われるイベント。梨の試食販売や
園地での梨狩りの他、梨の皮むき・重量当
て競争など家族で楽しめます。

期 10月 場 JA秋田なまはげ 中石梨選果場(五里合)
JA秋田なまはげ男鹿地区営農センター ☎0185-46-2311
当日:JA秋田なまはげ中石梨選果場(五里合) ☎0185-34-3123



男鹿の体験
アクティビティ
情報を集めた
webページをご用意！



ご予約・お申し込みもできます

男鹿で、合宿すると お金もらえる!?

男鹿市スポーツ合宿等誘致促進事業補助金
男鹿市外のスポーツ・文化活動などの団体が、男鹿市内で行う合宿等を
助成します。この合宿補助制度はスポーツ合宿「等」とあるように
スポーツや部活動だけでなく文化・芸術活動を行うゼミやサークルも
補助対象となります。ぜひ「スポーツ合宿等誘致促進事業補助金」を
活用して、男鹿で合宿を行ってください。

男鹿市観光文化スポーツ部 文化スポーツ課 スポーツ振興班
☎0185-24-9102

男鹿しよつる焼きそば

男鹿の二大ご当地グルメをはじめ
男鹿産食材をつかった当店オリジナルの
メニューも多数ご用意しております

男鹿ハタハタ丼

お食事 省 吾 しょうご

男鹿市船川港船川字片田71-26(男鹿駅から徒歩8分)
☎0185-24-2610
時 11:00～15:00(ラストオーダー14:30) 休 日曜

男鹿 平島

観光映像サイト
"I FOUND! OGA"

アイ・ファウンド・おが

和訳すると、「男鹿を見つけた!」。
これが男鹿なのか!こんな一面もあるのか。
男鹿についてそんな発見をしてもらいたい。
いろんな男鹿を見て、わくわくしてもらいたい。
そんな思いをこめて、このサイトを作りました。
ぜひ、あなただけの「男鹿」を見つけてください。

男鹿ハタハタ丼

米菓匠 鼎庵

秋田県潟上市天至字上江川 47-1203
TEL.018-853-6766 FAX.018-853-6769

男鹿のキャンプ場

なまはげオートキャンプ場

オートキャンプサイト70区画をはじめフリーサイトとしても使える多目的の広場やキャンピングカー専用サイト、炊事場を兼ねたサニタリー棟やコテージなどがゆったりとレイアウトされています。

場 男鹿市北浦北浦平岱山内地

☎ 0185-22-5030

営 テント:4/10～11/30・コテージ:通年

¥ 入場料400円(小中学生200円)
テントサイト1泊1区画4,180円
コテージ1泊1棟12,600円



キャンパルわかみ・コテージ村

長く続く美しい砂浜と日本海に沈む夕陽が魅力的な宮沢海水浴場に隣接。緑あふれるキャンプサイトからは雄大な日本海が望めます。家族や仲間同士でアウトドアライフを満喫してください。

場 男鹿市野石字大場沢下1-78

キャンパルわかみ コテージ村
☎ 0185-22-8222 0185-47-2926

営 テント:4/20～10/31・コテージ:通年

¥ 入場料400円(小中学生200円)
テントサイト1泊1区画4,180円～・コテージ1泊1棟11,000円～



男鹿の海水浴場



宮沢海水浴場

長く続く美しい砂浜と日本海に沈む夕陽が魅力的な海水浴場で、県内トップクラスの水質を誇り「快水浴場100選(環境省選定)」にも選ばれています。カップルやファミリーなど多くの幅広い年齢層から支持されている人気スポット。

宮沢海岸 海の家

いこい **☎**0185-47-2718
なごみや **☎**090-1064-3639
いなほ **☎**0185-47-2523
海の家サーフ **☎**0185-47-2784

わかみや **☎**090-7336-0005
はまぐり屋 **☎**0185-47-2241
ビーチハウスよもぎだ **☎**0185-47-2258
あそびや **☎**080-1821-1394

※基本的に海開き期間内のみ営業

体験・レジャースポット

ゲストハウス男鹿 体験スクール

男鹿の海で、シーカヤック、スタンドアップパドルボード(SUP)が体験できます。初めての方でも安心して楽しむことができます。

場 男鹿市船川港増川字小泊105-2

☎ 080-9633-0083

¥ 1時間1,000円～(初回利用者は3,500円で約2時間海の安全講習付)
1回1～5人まで／メガサップ10人乗り(2時間18,000円)もあり ※各税別

営 5～10月



男鹿ぶるーべりーガーデン

約25品種、千本を超えるブルーベリーが無農薬栽培で育てられており、例年7月～8月上旬の開園期間に摘み取り体験ができます。品種ごとに大きさや味が違うので、摘み取った実を試食しながら、好みの品種を見つけて摘み取るのがオススメ(摘み取った実は買い取り。食べ放題ではありません)。また、園内には「ぶるーべりーガーデンカフェ」も併設。園内でとれた新鮮なブルーベリーを使ったブルーベリーピザやラッシー、男鹿産の新鮮な野菜や魚介にこだわったランチなどが楽しめます。

場 男鹿市北浦相川神田12-3 **☎** 080-2842-1884 **時** 10:00～17:00

休 カフェは水・木定休 ※摘み取りは7月上旬～8月上旬



男鹿市ダイビングセンター

男鹿の海で体験ダイビングを楽しんでみませんか？
初めての方もベテランガイドがしっかりサポートするので安心です。参加特典として記念画像をプレゼント！

場 男鹿市戸賀浜塩谷大水沢15 **☎** 0185-37-2677

営 7～10月上旬(ベストシーズン9月)

¥ 体験ダイビング 2名様 税込8,500円/人
1名様 税込12,000円/人



めぐみ農園

男鹿ぶつと観光案内所から車で約10分のところにある広大な農園では、幸水・豊水・あきづき・秋泉・南水・新興の6種類の梨を栽培しています。愛情たっぷりに育てられた梨は糖度が高いことで有名です。団体での梨狩りもできます。

場 男鹿市鶴木字松木境152 **☎** 0185-46-2522

期 9月上旬～10月下旬 **時** 9:00～16:00

¥ 入園無料(狩りつつ分をお買い上げ)



ぶどう園 勘助 かんすけ

男鹿ぶつと観光案内所から車で約2分のところがあり、10種類を超えるぶどうの販売・ぶどう狩りが楽しめます。一房ずつ丹精込めて育て上げたぶどうは、毎年遠方のリピーターさんから発送依頼があるほどの高品質。

場 男鹿市弘戸渡部38(駐車場完備)

☎ 090-4886-7752

期 例年8月末～10月上旬 **時** 10:00～17:00

¥ 入園無料(狩りつつ分をお買い上げ)

寒風山回転展望台

大湯村、鳥海山、入道崎と、ぐるっと360度の
大パノラマが一回転13分で満喫できます。
展望台館内にはレストランが併設されていて
秋田の郷土料理をいただくことができます。

場 男鹿市脇本富永寒風山62

☎ 0185-25-3055 **期** 3月中旬～12月上旬

¥ 550円(小中高生270円) ※団体割引あり



寒風山「を」ではなく、寒風山「から」眺める。

眺望 世界三景 寒風山

ちょうぼう せかいさんけい かんふうざん

日本でも有数の、大半を芝生で覆われたなだらかな山容で、車でいける頂上付近からは360度の風景を楽しめます。周辺には蛇越長根、鬼の隠れ里、玉ノ池、岩清水など伝説に彩られた見所も数多くあり、355mの低山でありながら、市内外からの来訪者を引きつける魅力を十分に兼ね備えています。白神山地や鳥海山までを遠望できる日中はもちろん、空も海も山も紅く染まる夕景、そして秋田市街へと続く光の湾曲が美しい夜景のスポットとして男鹿はもちろん、秋田県民にとって最も手軽で身近な山として愛されています。



頂上付近まで気軽に車で行けることもあり、夕陽や夜景スポットしても非常に人気です

寒風山は遊びとみどころの宝庫



鬼の隠れ里 おにのかくれざと

巨大な岩が高さ数メートルのピラミッド状に積みあがった不思議な小山があり、かつて鬼が石を積んで住処としたと云われ鬼の隠れ里とよばれています。また、常に水をたたえ涸れることがないという弘法の硯石と呼ばれる巨石もあります。



滝の頭湧水 たきのがしらゆうすい

男鹿市の主な水源池。その奥には森と池の緑色の濃淡が鮮やかで幻想的な空間が広がっています。ここでは1日におよそ2万5千トンもの地下水が湧き出ます。水源散策はおおよそ20分の行程。

入口(道路わき)には無料の水汲み場があり、この水でお茶やごはんを炊くと美味しいと人気になっています。



男鹿ゴルフクラブ

寒風山の頂上付近のなだらかな自然を活かしたコースからは、男鹿の海や大湯村などの風景も見渡す事ができ、開放感あふれるプレーを満喫できます。

場 男鹿市五里合箱井長信太68-2

☎ 0185-25-3131 **休** 冬季休業



寒風山パラグライダースクール

手軽な二人乗り遊覧飛行体験コース。ベテランパイロットとのタンデム飛行で安全な空中散歩。

場 男鹿市脇本富永寒風山1-1

☎ 0185-25-2077 **営** 3～11月

人 15人程度まで **時** 一人20～30分

¥ 7,000円/人+保険料600円



キャンプで疲れた体に！男鹿観光の途中で！温泉で癒しを

なまはげオートキャンプ場隣接

温浴ランドおが

全身浴・気泡浴・ジェット浴・寝浴・サウナと
バラエティーに富んだ浴槽が疲れを癒してくれます。
ご当地グルメ男鹿しよつる焼きそばなど
レストランもメニュー豊富!!

男鹿市北浦北浦字平岱山1番地

☎ 0185-33-3715



海水浴やキャンプで疲れた体を温泉でリフレッシュ

キャンパルわかみ・コテージ村隣接

夕陽温泉WAO

全身浴・気泡浴・圧注浴・寝湯・白湯・冷水・露天風呂の
7種類のお風呂と遠赤外線効果の中温サウナ。
潮の匂い漂う野趣に富んだ露天風呂も
WAOならではの醍醐味です。

男鹿市野石字大場沢下1-17

☎ 0185-47-2926



レストラン
もあります

いまや男鹿を代表する特産品

2018年男鹿市ふるさと納税

申込件数No.1!!

(株)三高水産 謹製

ぎばさ

オガーレやスーパー各店で販売！電話注文やネット通販でお取り寄せもできます!!



椅子席・小上がり席・個室完備／120名様までの団体対応



男鹿水族館GAO

日本海の海際という絶好のロケーションに立つ水族館。水量815トンの男鹿の海大水槽では、40種2千匹の魚がダイナミックに泳ぎまわります。ホッキョクグマ豪太をはじめ、ペンギン、アザラシも人気者です。景色のよいレストランのみの利用もできます。

☎ 0185-32-2221
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 季節等により変更の場合あり
 休館日はHPを参照
 ♪ 1,100円(小中学生400円・幼児無料・団体割引アリ)



秋田県の県魚「ハタハタ」を国内で唯一、一年を通して展示しています。ハタハタに特化したコーナー「ハタハタ博物館」では、生態展示はもちろんパネルや映像を通して、秋田県に根付くハタハタの食文化や、ハタハタを取り巻く環境を紹介しています。

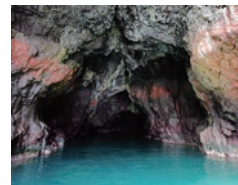
生きものの特性を飼育スタッフの解説付きで紹介する「生きものたちのエサの時間」や、各種ふれあいイベントを実施しています。
 ※時期限定／詳細はホームページをご覧ください。



海からしか見えない男鹿の絶景を楽しめます

男鹿海上遊覧船 ☎ 0904555-4899 時 5月～10月下旬 ※天候等により欠航の場合あり

波間に広がる男鹿の奇岩怪石で形成された磯場から一気に真山・本山まで駆け上る傾斜は、正に男鹿ならではの迫力！道路からの眺めとは一味も二味も違います。また大棧橋や孔雀の窟、白糸の滝などは海からしか見えない場所にありますので、男鹿の風景を堪能したい方には、ぜひ遊覧船での島巡りをオススメします。



孔雀の窟 こうじゃくのいわ 県指定天然記念物

男鹿西海岸に12もある洞窟のなかで最大、高さ7m・幅15m・奥行きが25m、さらに二つに分かれて地底に消えています。洞窟の天井は岩の花といわれる神秘的な模様があり、幻想の空間になっています。伝説によれば洞窟の奥には石の扉を閉じて女神がこもっているとか？



大棧橋 だいさんきょう 日本の奇岩百景

長い年月を経て、日本海の荒波が巨大な岩を浸食し、橋の形を形成したもので、そのスケールは目を見張ります。ぜひ観光遊覧船から、その迫力を体験してみてください。



白糸の滝 しろいとのたき

男鹿半島の最高峰本山の山裾から海に直接流れ落ちていて、陸上からは見る事ができず海上遊覧船でしか望めない秘境スポットのひとつです。

戸賀・大棧橋・孔雀の窟コース

5名様以上(前日までの予約制)
 3,000円(小学生半額)

戸賀湾周遊コース

9:00～15:00随時運航
 1,000円(小学生半額)



海の青、花の青、男鹿ブルーに染まる絶景 青の癒し空間

「死ぬまでに行きたい！世界の絶景 公式WEBサイト 2017年 国内ベスト絶景・第一位」に選ばれた 雲昌寺のアジサイ

うんしゅうじのあじさい



近年、男鹿の新たな見どころとして注目を浴びている、北浦の雲昌寺のアジサイ。古仲副住職が15年以上の歳月を費やし、手塩にかけて育てたアジサイは一株につく花の数が多く、満開の頃には一面が青色に染まり、その奥には北浦の港町、そして男鹿の海が広がり、ここでしか見られない風景を作り出しています。例年6月の下旬が満開時期で、6月中旬頃から7月上旬にかけてが見ごろ。

♪ あじさい期間拝観料(2020年) 9:00～17:00(最終入場 16:30) 500円(拝観料200円+あじさい期間特別拝観料300円)
 ※夜間ライトアップは2020年は中止 ※中学生以下無料 ※通常拝観料 200円



神社仏閣・史跡は他にもたくさん

赤神社五社堂はP5／真山神社はP3参照

脇本城跡

わきもとじょうあと

国指定史跡
 続日本100名城選定

東北地方の有力武将、安東愛季(ちかすえ)が戦国時代に居城した城跡で、東北最大級の大さを誇ります。城を守るための土塁や建物が建っていた曲輪(くるわ)、井戸跡などが非常に良く残っており、発掘調査では陶磁器に加え、火縄銃の弾や甲冑、刀の金具などが多数出土(出土品の一部はジオパーク学習センター(P22参照)で見学できます)。また、城跡からの眺めは抜群で、城主の気分を満喫できます。



大龍寺 楽水亭庭園

だいいりゅうじ らくすいていていえん

日本海と山脈を借景とし、紅葉やツツジなど四季の景観が美しい「大龍寺 楽水亭庭園」。明治時代に地元名士が別荘として造った「楽水亭」は、豪華ながらも草木と建物が調和した品のよい美しさがあります。眺望がよい鐘楼堂で大梵鐘を撞くことができ、三百五十の仏様が祀りされた伽藍をゆっくり拝観できます。御朱印、予約により坐禅や写経体験も人気です。

☎ 0185-24-3546 注 20名以上要予約
 ♪ 拝観料500円 時 8:30～16:30 ※11月～3月は16:00まで



道の駅おがオガーレ内 ガオジェラ

季節ごとの限定フレーバーや地場産の食材をつかったここでしか味わえないジェラートも多数。道の駅おがオガーレにお立ち寄りの際はぜひ!!



※ガオジェラは男鹿水族館GAOが運営しています



各SNSで情報配信中!



【第1種動物取扱業に関する表示】登録番号: 動-15-123 ●事業所名: 男鹿水族館GAO ●所在地: 男鹿市戸賀塩浜字豊ヶ沢93番地先 ●種別: 展示 ●取扱責任者: 本野晃治・田口清太郎・本川深雪 ●登録更新年月日: 2017/3/29 ●有効期限末日: 2022/3/28



男鹿温泉郷SKOグループ

セイコグランドホテル

男鹿市北浦湯本字草木原50-1
 ☎0185-33-2131

男鹿観光ホテル

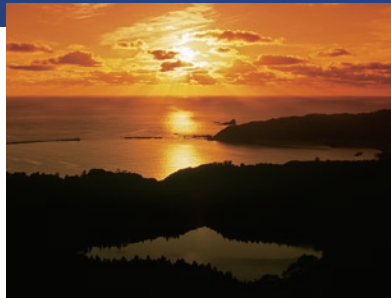
男鹿市北浦湯本字草木原21
 ☎0185-33-2121

男鹿ホテル

男鹿市北浦湯本字草木原13-1
 ☎0185-33-3101

男鹿温泉 易けむりリゾート





入道崎 ゆうどうざき

西海岸の終着、半島の西北端に位置する入道崎は、夕陽のみどころとして毎年多くのお客様が訪れる男鹿を代表する景勝地です。

入道崎灯台 ゆうどうさきとうだい

日本の灯台50選にも選ばれている入道崎灯台は、国内三千基超の中でわずか16か所しかない登れる灯台。灯台資料展示室も併設され灯台の歴史と知識を見学することができます。

☎ 018-845-1624 / 秋田海上保安部交通課
時 4月下旬～11月上旬の9:00～16:00
¥ 300円(小学生以下無料)



恋する灯台・日本の灯台50選



男鹿遊覧透視船 おがゆうらんとうしせん

入道崎灯台の下にある船着場から、沖合いの岩礁・水島までの間を30分程度で往復します。

☎ 0185-38-2050
¥ 1,100円(小学生半額・幼児無料)
時 4月下旬～10月末日 ※荒天時欠航の場合アリ
8:30～16:30の間随時(所要時間 約30分)

八望台 はちぼうだい

高松宮殿下が命名された八望台は眼下に戸賀湾や一ノ目潟、二ノ目潟を、遠く東方面には寒風山を望める景勝地で、夕陽のみどころとしても人気です。



国指定天然記念物 一ノ目潟 直径600m 深度44m



二ノ目潟 直径400m 深度11m



県指定天然記念物 三ノ目潟 直径400m 深度31m

八望台から望むマール 一ノ目潟、二ノ目潟と、三ノ目潟

マールは水蒸気爆発によってできる火口のことで、東北では「男鹿目潟火山群」が唯一。また、一ノ目潟は地球の深層部から吹き出た岩石が見られる火山としても世界的に注目され、湖底堆積物(年縞)などの発見で地球環境史を考える研究に有用視されています。



日本の奇岩百景

南磯一番人気の奇岩怪石「ゴジラ岩」

半島の南西、潮瀬崎にある岩で夕焼けになると背景の赤く染まった空にゴジラが火を吹いているシルエットが浮かび上がってきます。探してみるのも楽しみです。



カンカネ洞

その昔海岸沿いの街道を通るためにはこの洞窟が大きな難所で、洞窟の外壁にカギを架けて通過していた「カギカケ」から転じてカンカネ洞と呼ばれるようになったそうです。※洞窟の中に入れますが足元が悪く、また崩落のおそれがあります。



日本の渚100選
日本の地質構造百選



日本の奇岩百景

奇岩怪石が織りなす自然の造形美 絶景の西海岸

西海岸の特筆すべきは、山と海とが織り成す迫力の風景美。真山、本山から一気に海まで駆け下りる急斜面に縫うように敷かれた「おが潮風街道」を車でゆけば、必ずや自然の雄大さに心を奪われる事でしょう。

鵜ノ崎海岸 うのさきかいがん

干潮時に海底の岩肌が露出するくらいの浅瀬が200mほど続く海岸で、鏡のような水面に反射した風景が美しく「秋田のウコニ塩湖」とも呼ばれるSNSなどでも人気スポットです。

館山崎グリーンタフ たてやまざき

男鹿半島・大潟ジオパークを代表する岩石。圧倒的なスケールで、目を見張るほど鮮やかな緑色は雨で濡れると一層深みを増し、ターコイズのような色となります。

親子で発見!!思い出づくり
ジオガイドと一緒に化石の発見率アップ!?
ゴジラ岩にもじっくり案内できます

潮瀬崎のゴジラ岩で記念撮影



鵜ノ崎海岸で化石さがし



ジオパーク DE ドライブ モデルコース

20分

10分

男鹿総合
観光案内所

道の駅おが
オガーレ

15分

15分

寒風山の鬼の隠れ里で鬼さがし



ナマハゲゆかりの謎めぐり
ジオガイドと一緒に地元につながる伝説など
ちょっとディープな旅の思い出がくれます

五社堂でナマハゲ伝説を知る



男鹿半島・大潟ジオパーク 認定日:2011年9月5日

日本列島のでき方がわかる地層博物館「男鹿」と、日本で2番目に大きかった湖の底にできた人工の大地「大潟」。恐竜がいた7000万年前から現在までの大地の歴史、人の歴史を連続して見ることができる日本唯一のジオパークです。男鹿のナマハゲに代表される歴史や文化、自然、動植物に加え、大地の豊富な恵みが育む食文化と、それらを担う人々の生活など「人と大地の物語」に恵まれています。



男鹿半島・大潟ジオパークガイドの会

「男鹿半島・大潟ジオパークガイドの会」の認定ガイドがご案内。ジオガイドの案内の元、五感をフルに活用し、ジオパークを全身で感じてください。



問 ジオパーク推進協議会 ☎0185-24-9104



男鹿市ジオパーク学習センター

〒010-0493 男鹿市角間崎字家ノ下452
男鹿市役所若美庁舎2F ☎0185-46-4110
時 9:00～16:00 ¥ 入館無料
休 月・火(祝日の場合は翌日)
および12/29～1/3

